

「南極フロンティア展」関連企画

ポプラ広場特別講座「南極で見つけた宇宙」

～南極の氷や隕石にさわり、宇宙食を食べよう～

北海道大学総合博物館と朝日新聞北海道支社、北海道テレビ放送(HTB)は、小中学生と高校生を対象に、ポプラ広場特別講座「南極で見つけた宇宙」を8月10日(金)と9月15日(土)に同博物館で開きます。受講は無料ですが、申し込みが必要です。小学生は保護者同伴でご参加ください。



講師は、第49～51次南極観測隊に参加して、地学調査隊の安全管理などを担った、写真家・ビデオジャーナリストの阿部幹雄さんです。南極はどんなところで、どんな研究が行われているのでしょうか。2回シリーズの講座で4人の若手研究者をビデオで紹介。どちらの回でも、数万年前の南極の氷に含まれている太古の空気が水の中ではじける音を聞いたり、南極で採集した隕石や岩石をさわったりするほか、宇宙食でもあるフリーズドライの「南極食」を試食します。

【日時】 ①2012年8月10日(金)13:00～15:00／②2012年9月15日(土)13:00～15:00

【会場】 北海道大学総合博物館・3階大講義室 N308(札幌市北区北10西8)

【定員】 各日100人

【主催】 北海道大学総合博物館、朝日新聞北海道支社、北海道テレビ放送



【プログラム】

13:00～13:50 第1部:太古の地球のささやきを聞こう

・こんな研究が(ビデオで登場)

8月講座:足立達朗さん(九大大学院・学術研究員:変成岩を研究)

9月講座:杉山慎さん(北大低温科学研究所講師:南極氷床を調査)

13:50～14:00 休憩

14:00～14:50 第2部:流れ星をつかもう／宇宙食を食べよう

・こんな研究が(ビデオで登場)

8月講座: 田邊優貴子さん(東大大学院・日本学術振興会特別研究員:湖の生態系を調査)

9月講座: 渡辺佑基さん(国立極地研究所助教:ペンギンに小型ビデオを取り付けて撮影)

※この講座は、「南極フロンティア展」(8月7日～9月30日、北大総合博物館)の関連企画です。
講座終了後、自由に見学して下さい。

【応募】 受講者(複数可)の氏名、年齢、学校名・学年、〒・住所、電話番号と、希望日(①または②)、小学生は同伴者の氏名、年齢を明記し、朝日新聞北海道支社「ポプラ広場・南極講座」係あてに、メール(hkoho@asahi.com)か、FAX(011・281・2111)、はがき(〒060・8602=住所不要)で。①は8月5日必着、②は9月4日必着。①②ともに受講したい場合は、各日別々に申し込んで下さい。応募多数の場合は抽選し、当選者に入場整理券を送ります。

◇問い合わせ 011・251・0894(平日午前10時～午後5時)